

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2021年10月18日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

75歳以上の窓口医療費値上げの中止を！ 宣伝・署名の取り組み広がる・地方議会意見書採択も

総選挙の結果で、値上げを中止できる

多くの国民の反対の声と運動を無視して、自民党・公明党は、今年6月の国会で、2022年後半から、75歳以上の医療費を値上げ(2割負担)する法律を強行成立させました。

衆議院での法案への各党の態度

反対:立憲民主党・日本共産党

賛成:自由民主党・公明党・日本維新の会・国民民主党

実施の予定は、今年の総選挙、来年夏の参議院選挙の後です。選挙結果で値上げを中止することは可能です。

可決成立後も、各団体が、2割化の中止する署名や宣伝などの取り組みが行われています。

10月15日の年金支給日も、道内各地で、年金問題と合わせて宣伝を行いました(上写真 札幌中心街)。



訪問行動で署名訴え 署名広がる



「コロナで委縮しないで、集まって話し合って行動するのは大事」と嬉しそうに感動がだされました。愛国支部では174筆の署名を集めています。道東勤医協と友の会の合計では737筆の署名を集めています。

道東勤医協友の会愛国支部

「この署名なら近所で集めるわ」

10月2・3日の土日、地域訪問を行いました。会員拡大とともに、75歳以上の医療費2割化中止の署名も訴え、33筆が集まりました。中には、「この署名なら私、近所であつまるわ」と署名用紙を預かってくれ、後日集めた署名を届けてくれた方もいました。

「コロナ禍でどうしたらできるか」を議論

行動に当たって、役員会で、支部長の「コロナだからできない」という話はせずに、どうしたらできるか話し合おうとの提起を受けて、まずは訪問してみようと、84件訪問しました。参加者からは、「話すともんな話が出て、久しぶりの訪問行動で楽しかった」

地方議会 「高齢者の医療費窓口負担の2割化を中止し『原則1割』の継続を求める意見書」採択

道内でも、安平町、むかわ町などの議会では、法案成立後の9月議会で、「高齢者の医療費窓口負担の2割化を中止し『原則1割』の継続を求める意見書」が採択されています。

10月19日公示 20日から期日前投票 31日投開票 いのちまもる政権選択選挙

転換させましょう 消費税減税と社会保障充実へ

安倍・菅自公政権(9年間) 消費税増税と約6兆円の社会保障費削減

- ◆消費税2回増税 (2014年4月5⇒8%:2019年10月8⇒10%)
- ◆予算編成過程で自然増削減(国費) 2兆円
- ◆法改悪などによる削減(給付減) 4兆円

【医療】14~18年度 70~74歳の窓口医療費2割化/19年度 後期高齢者保険料の軽減縮小など

